

栃木県勤労者山岳連盟40周年記念山行

日光高山山行報告

- 【山行日】** 2015年 7月 4(土) 曇り
【集 合】 栃木市運動公園P AM 7:00
【費 用】 マイカー1台 : 1,400円
【メンバー】 CL他7名
【コースタイム】 栃木市運動公園 P7:00＝
竜頭の滝 P7:15/7:30＝竜頭の滝上 P735～
高山 10:10～熊窪分岐 11:10～小田代ヶ原
12:10/12:50～赤沼分岐 13:40～竜頭の滝上
14:20/14:30＝栃木市運動公園 P16:00



県連40周年記念『40座山行』として、日光高山

山行を計画した。公開山行としたので、宇都宮 HC から1名参加申し込みがあり、イロハ坂入口の公衆トイレで待ち合わせた。公衆トイレで公開参加者を乗せ、竜頭の滝駐車場に予定通り着く。トイレを済ませ、ストレッチを行っている時雨がザーと降ってきた。車で滝上の駐車場へ移動し様子を見ると雨も止み、準備をしてスタートする。高山登山口のシカ避けネットを開けて通り、ササとカラマツ林の中をゆっくり進むと傾斜が急な道になるが、ミズナラの大木の森を登りとても気持ちが良い。20分程登ると尾根の鞍部に出て、休憩をとり衣服調整と水分を補給する。ここから急斜面を登ると尾根歩きとなり、アップダウンがしばらく続く。

ブナやミズナラ、ダケカンバの新緑を楽しみながらのんびりと歩く。しばらくすると笹の急斜面をジグザグに登るようになり、登りきって平坦になるとその先に高山山頂の標識が見えるようになる。



山頂は平らで広く、倒木に腰を下ろしてコーヒータイム。温かいコーヒーに一口まんじゅうが良く合う。我々だけの山頂を、存分に楽しみ下山する。ここからは西側の斜面を下り、熊窪分岐に向かった。熊窪分岐で休憩をとり、今後の進路を検討する。天気予報では昼過ぎから雨の予報なので、傘を差しても歩ける小田代ヶ原へ向かうことにする。小田代ヶ原手前の、シラカバの純林が美しく歓声が上がる。初めてこのコースを歩く方が、「来て良かった」と喜んで

いた。小田代ヶ原に変更して正解で、レンゲツツジが真っ盛りでとても素晴らしい。

小田代ヶ原休憩所の、レンゲツツジ脇のベンチに陣取りランチタイムとしカレーうどんをいただく。ここからは小田代ヶ原を周遊して戻ることになる。湿原にはハクサンフウロやヒオウギアヤメ、アザミ、レンゲツツジ等の花々が目を楽しませてくれる。カラマツ林を抜けて、泉門池への分岐を右に進むとヒオウギアヤメの大群落に感動する。この時季の小田代ヶ原は、花が多くお勧めのコースだ。ミズナラの原生林が美しい小田代歩道をゆるやかに下るとシャクナゲ橋に出る。シャクナゲ橋から湯川沿いに緩やかに下ると R120に出て、左に曲がると駐車場に着く。公開参加の Uさんと、いろは坂入口のトイレでお別れし、栃木市運動公園に向かった。

Y・S記